|  |
| --- |
| 別記様式第１号の２の２（第３条の２関係）（第51条の９関係）**該当しない方を二重線で消す。****記入例**防火防災防　火防　災　　　　　　管理者選任（解任）届出書**届出をした日を記入** |
| ○○年○○月○○日**当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入****(例)　会社の責任者****ビルの所有者**東近江行政組合　○○○　消防署長　殿届出者**管轄消防署名を記入**住所　○○県○○市○○町○○番地　　 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）防　火防　災**該当しない方を二重線で消す。**氏名　消防株式会社 代表取締役社長 消防 太郎　　防火防災　下記のとおり、管理者を選任（解任）したので届け出ます。記 |
| 建築物その他の工作物又 は防火対象物 | 所在地 | 近江八幡市○○町○○番地 |
| 名称 | ○○ハイツ　　　　　　　　　　　　電話（○○）○○○○　　　　　 |
| 用途 | 共同住宅 | 令別表第１ | （５）項ロ | 収容人員 | 　○○人 |
| 種別 | □甲種　　□乙種 | 管理権原 | □単一権原　　□複数権原 |
| 区分 | **不明な場合は未記入でかまいません。****窓口でお調べします。** | 用　途 | 収容人員 |
| ※令第２条を適用するもの |  |  |  |
|  |  |  |
| ※令第３条第３項を適用するもの |  |  |  |
|  |  |  |
| 　防火・防災管理者 | 選任 | ・生年月日 | 近江　次郎　　　　　　　　　○○年○○月○○日生 |
| 住所 | 　東近江市○○町○○番地 |
| 選任年月日 | ○○年○○月○○日　　 |
| 職務上の地位 |  |
| 資格 | 講　習 | 種　　別 | ☑甲種（☑新規講習　□再講習）□乙種**資格証明書（防火管理者講習修了証****など）の情報を記入する。** | □防災管理（□新規講習　□再講習） |
| 講習機関 | 東近江行政組合消防本部 |  |
| 修了年月日 | 　　○○年○○月○○日 | 　　　　年　　月　　日 |
| そ の 他 | 令第３条第１項第　　号(　　　　 ) | 令第47条第１項第　　号(　　　 ) |
| 規則第２条第　　号(　　　　　　 ) | 規則第51条の５第　　号(　　　 ) |
| 解任 | 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 解任年月日 | 年　　月　　日 |
| 解任理由 |  |
| その他必要事項 |  |
| ※※　受　付　欄 | ※※　経過欄 |
|  |  |
| 備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。**必ず、資格証明書（防火管理講習修了証など）のコピーを添付して下さい。**２「防火　防災」　 　　　　　**※正・副の２部必要です。****（この表紙及び修了証のコピーを２部提出して下さい。）**の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと　　　　　 ３　※印の欄は、消防法施行令第２条を適用するものにあっては同一敷地内にある同令第１条の２の防火対象物ごとに、同令第３条第３項を適用するものにあっては管理権原に属する部分ごとに記入すること。４　消防法施行令第１条の２第３項第２号及び第３号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。５　消防法施行令第３条第２項又は同令第４７条括弧書を適用するものにあってはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。　　　６　□印のある欄については、該当の□印にレを付けること。７　※※印の欄は、記入しないこと。 |

**・防火管理者自身の現住所を**

**記入。会社の住所は不可。**

**・防火管理者は、防火管理の**

**推進責任者となるため、管**

**理監督的立場の方を選任し**

**て下さい。**

**・選任日は、「修了年月日以**

**降」かつ「消防計画の施行**

**日以前」として下さい。**